JASDAQ

証券コード：3326

株式会社ランシステム

平成23年６月期決算説明会

http://www.runsystem.co.jp/

平成23年8月26日

目次

株式会社ランシステム　経営理念 P.2

Ⅰ．事業説明 P.3

・自遊空間事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.4～P.7

・システム外販事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.8～ P.11

・桃太郎事業譲渡についてのお知らせ　・・・・P.12

Ⅱ．平成23年6月期決算概要 P.13

・震災の影響について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.14

・要約損益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.15

・要約貸借対照表

資産・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.16

負債・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.17

純資産・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.18

・キャッシュフロー計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.19

Ⅲ．平成23年6月期取組事項 P.20

・全社的な取組み　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 21～P.22

・自遊空間事業での取組み・・・・・・・・・・・・・・P.23～P.25

Ⅳ．今後の成長戦略 P.26

・健遊空間事業（新業態）・・・・・・・・・・・・・・P.27～P.28

・IDを利用した新規サービス・・・・・・・・・・・・・・・・P.29

Ⅴ.来期の経営見通しについて P.30

・通期予測 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.31

Ⅵ．補足資料 P.32

・会社情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.33

・株式関連・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.34

・Memo・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.35

経営理念　～人を豊に、地域を豊に、社会を豊に～

私たちは

お客様との出会いを活力に

豊かな発想力で楽しみ

くつろぎを創造し

新鮮なライフスタイルを提案します

社会とともに、活気に満ちた

永続的企業を目指します

Ⅰ.事業説明

自遊空間事業

複合カフェ「**スペースクリエイト自遊空間**」の店舗を直営及びフランチャイズ方式で展開

スペースクリエイト（空間創造）

時代のニーズに合わせた、自由に遊べる空間を創造し、お客様へ安らぎと様々なサービス、コンテンツを提供。

時間制課金システムを基本とし、まんが・インターネット・ダーツ・ビリヤード・カラオケ等、多様の娯楽コンテンツを施設内で同一料金にて24時間提供するスタイルを全国で初めて展開。

1号店から完全会員制を採り、お客様に安心・安全な環境を提供。社内開発したPOSシステムにより、青少年の保護、犯罪防止対策を強化。全国に1,000万人以上の会員を有する。

既存の顧客層に加え、シニア、シルバー層のお客様獲得へ向け、コミュニティスペースを導入する等、新たな試みを進めている。

自遊空間　高田馬場店

-事業成長推移-

平成10年　（事業開始）1号店出店
平成12年　（2年後）　50店舗達成
平成15年　（5年後）　100店舗達成
平成23年　（現在）　175店舗展開中

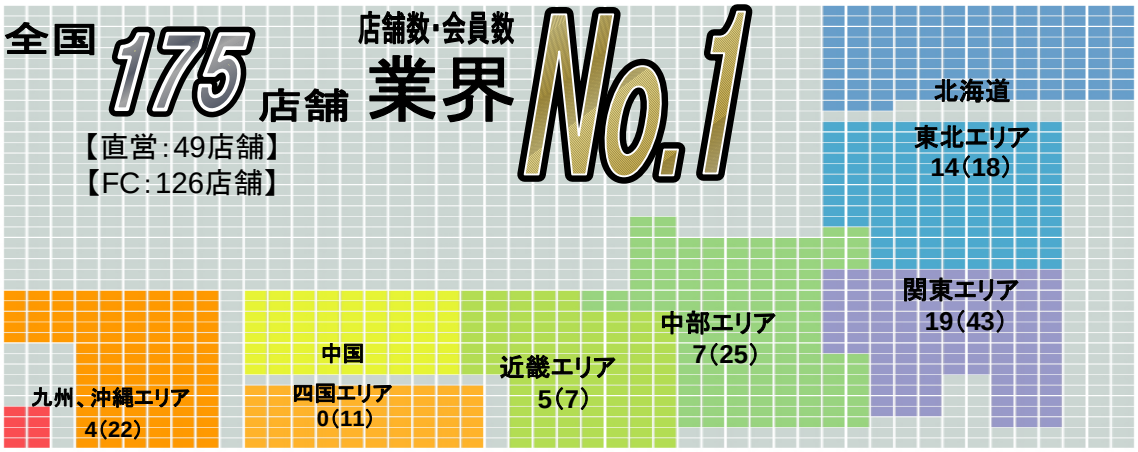
スペースクリエイト自遊空間　店舗状況

全国店舗網 ／ 全国40都道府県にて運営（平成23年6月30日現在）

23年6月期出店状況（平成22年7月～平成23年6月）実績

平成22年7月/コパン岐阜店　平成22年9月/新前橋店、伊勢崎連取店　小山店
平成22年11月一関店　平成23年3月/新潟黒崎店、浜田店、名古屋植田店
平成23年4月/つくば学園店　平成23年6月/宇都宮御幸ヶ原店、新潟駅前店

【出店計11店舗】



※（　）内はFC店舗数

自遊空間-店内イメージ図

施設案内

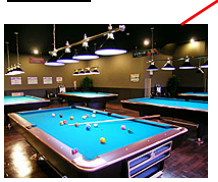
静、動の多様なコンテンツをご用意。
それぞれの地域性に合わせた、快適に過ごせる
空間をご提供しております。

■ドリンクバー

■コミック

■ファミリールーム

■ダーツ


■ビリヤード

■卓球

■カラオケルーム

■ハイスペックPC

■リクライニングチェア

自遊空間-コンテンツ (※導入設備は店舗により異なります)

■PCブース

■ファミリールーム

■コミック

■ドリンクバー

■カフェエリア

■コミュニティエリア

■ダーツ

■カラオケ

■ビリヤード

システム外販事業①

自社開発システムの販売、保守を行い他社の運営をサポート、収益につなげる

自社開発システム

会社や店舗の運営に役立つ、システムを法人向けに販売。

時間貸し用のPOSシステムや会員管理システム、飲食や入退場、清掃管理システムといった、

自社事業で培ってきたノウハウを生かしたシステムの外販事業を展開。平成24年6月期からはセキュアな通信を安価で実現するVPNサービスの販売を開始。

・POSシステム

時間貸し用POSシステム。平成23年3月に開催されたリテールテックにて、富士通ブース「専門店POSソリューションコーナー」に当POSを展示。

・会員管理システム

・自動入退場システム

・飲食注文システム

会員管理システム

システム外販事業②

シンクライアント

・手元のPCから、遠隔地にあるPCへアクセスし、操作を可能にするシステム。

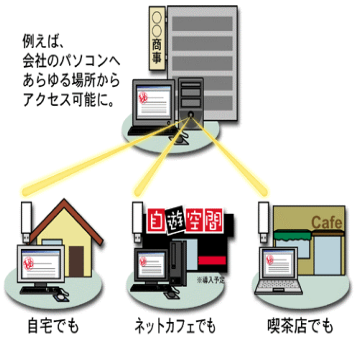
USBとPCがあれば利用できるため営業職の方など、オフィスに戻る時間が少ない方や、
重要なデータを持ち歩くことが多い方の業務を強力にサポート。
社内ではネット接続に制限をかけることができる等、会社の内外で活躍する。

シンクライアント

Club One Systems

社外用で・・・
USBメモリ内のソフトウェアで、手元のパソコンから
遠隔地にあるWindowsパソコンへのアクセス/操作を
可能にします。

社内用で・・・
インターネット接続の際に、
有害・無用な(業務に関係の無い)WEBサイトへの
アクセスを制限。



こんなお客様に最適です。

・外出が多く、オフィスで作業をする時間が取れない。
・重要な顧客データや、資料を持って外出することが多い。
・会社のPCと、ノートPCとの同期作業が手間だ。
・ネットバンクを利用しており、セキュリティに不安がある。

桃太郎事業譲渡についてのお知らせ

・桃太郎事業譲渡について

弊社では桃太郎事業として、家庭用ゲームの販売を行って参りましたが、平成22年12月6日、及び平成23年2月22日のIRにて発表させて頂きましたとおり、株式会社エーツー、大東物産株式会社に対し、当事業を一部譲渡致しました。

この譲渡によって、弊社で運営しているファミコンショップ桃太郎の店舗は武蔵藤沢店１店舗となります。

Ⅱ.平成23年6月期決算概要

※前期(連結)と今期(単体)での比較になっております。

震災の影響について

震災の影響について

震災直後は店舗の被災及び電力不足の問題等で一部の店舗が臨時休業いたしましたが、

節電への協力を積極的に実施しながら早期に営業再開しており、23期の業績への影響は軽微でございました。

今後につきましても、現段階では今期の業績への影響は軽微でございます。

弊社取り組みと支援活動について

・FC店を含む、自遊空間チェーン及び社員からの義援金を含めた、計288万3878円を日本赤十字社に寄付

・被災地の避難所へコミックスの無償提供を行いました。

・震災後の3/14（月）~3/15（火）にかけて、節電協力と計画停電による混乱回避のため、
東京電力管内及び被災地域の8都県で計36店舗の営業自粛。

・事務所及び各オフィスにおけるクールビズの適用拡大、東京本社における休日の変更、不要な照明の間引き営業

平成23年6月期決算：要約損益計算書

（単位：百万円）

期別 / 科目	平成22/6月期		平成23/6月期		前期比
	実績	売上高構成比	実績	売上高構成比	
売上高	10,030	100.0%	9,175	100.0%	91.5%
売上原価	8,127	81.0%	7,356	80.2%	90.5%
売上総利益	1,902	19.0%	1,818	19.8%	95.6%
販売費及び一般管理費	1,801	18.0%	1,411	15.4%	78.4%
営業利益	101	1.0%	407	4.4%	400.2%
経常利益	161		455		281.3%
特別利益	96		73		76.4%
特別損失	194		193		99.5%
当期純利益	122		219		179.1%

平成23年6月期決算：要約貸借対照表①

【資産の部】

（単位：百万円）

	H22/6月期	流動資産構成比	H23/6月期	流動資産構成比	前期末からの増減額	前期比
現金及び預金	827	45.4%	1,050	63.2%	223	127.0%
売掛金	201	11.0%	157	9.5%	−43	78.4%
商品及び製品、原材料、貯蔵品	493	27.1%	197	11.9%	−296	39.9%
その他	310	17.0%	266	16.1%	−43	86.1%
貸倒引当金	−9	−0.5%	−10	−0.6%	0	103.5%
流動資産合計	**1,822**	100.0%	**1662**	100.0%	−160	91.2%
	H22/6月期	固定資産構成比	H23/6月期	固定資産構成比	前期末からの増減額	前期比
有形固定資産	2,075	61.6%	2,053	66.0%	−22	99.0%
無形固定資産	75	2.3%	69	2.2%	−6	92.1%
投資、その他の資産	1,217	36.1%	989	31.8%	−228	81.3%
固定資産合計	**3,369**	100.0%	**3,113**	100.0%	−256	92.4%
資産合計	**5,192**	−	**4,776**	−	−415	92.0%

平成23年6月期決算：要約貸借対照表②

【負債の部】

（単位：百万円）

	H22/6月期	流動負債構成比	H23/6月期	流動負債構成比	前期末からの増減額	前期比
買掛金	219	10.1%	191	11.9%	−28	87.3%
短期借入金	767	35.4%	300	18.7%	−468	39.1%
1年内返済予定の長期借入金及び社債	786	36.3%	711	44.3%	−74	90.5%
その他	393	18.2%	401	25.0%	8	102.1%
流動負債合計	**2,166**	100.0%	**1,605**	100.0%	−561	74.1%
	H22/6月期	固定負債構成比	H23/6月期	固定負債構成比	前期末からの増減額	前期比
長期借入金及び社債	1,616	86.0%	1,360	75.3%	−256	84.1%
資産除去債務		0.0%	146	8.1%	147	−
その他	264	14.0%	299	16.6%	36	113.5%
固定負債合計	**1,881**	100.0%	**1,807**	100.0%	−74	96.1%
負債合計	**4,047**	−	**3,412**	−	−635	84.3%

平成23年6月期決算：要約貸借対照表③

【純資産の部】

（単位：百万円）

	H22/6月期	構成比	H23/6月期	構成比	前期末からの増減額	前期比
資本金	753	65.9%	753	55.3%	0	100.0%
資本剰余金	792	69.2%	792	58.1%	0	100.0%
利益剰余金	−377	−33.0%	−158	−11.6%	219	42.0%
自己株式	−23	−2.1%	−23	−1.8%	0	100.0%
純資産合計	**1,144**	100.0%	**1,363**	100.0%	219	119.1%
負債、純資産合計	5,192	−	4,776	−	−416	92.0%

平成23年6月期決算：キャッシュフロー計算書

（単位：百万円）

	H22/6月期	H23/6月期	前期からの増減額	主な増減要因
Ⅰ．営業活動によるキャッシュ・フロー	378	809	430	主なプラス要因　税引前当期純利益335百万円、減価償却費284百万円及び損減損失70百万円等 主なマイナス要因　事業譲渡益60百万円、仕入れ債務の減少27百万円等
Ⅱ．投資活動によるキャッシュ・フロー	−261	231	493	主なプラス要因　敷金の回収による収入100百万円、差し入れ保証金の回収による収入124百万円、事業譲渡による収入185百万円、店舗売却による収入90百万円等 主なマイナス要因　有形固定資産の取得による支出245百万円
Ⅲ．財務活動によるキャッシュ・フロー	−459	−798	−339	主なプラス要因　短期借り入れによる収入1，250百万円、長期借り入れによる収入800百万円及び社債の発行による収入100百万円 主なマイナス要因　短期借入金の返済による支出1，717百万円、長期借入金の返済による支出1，153百万円及び社債の償還による支出76百万円等
Ⅳ．現金及び現金同等物の四半期末残高	301	544	242	

Ⅲ.平成23年6月期取組み事項

全社的な取組み①

・シルバー・シニア層への訴求

シニア、シルバー層に対する取り組み

・シニア、シルバー層等、これまで来店の機会が少なかったお客様に来店頂けるよう、コミュニティエリアやカフェエリア等のスペースを設置

ご家族やご友人同士でご利用頂けるスペースとして、今後利用が増えていくであろう新たな需要に応える取り組み。

カフェエリア

コミュニティエリア

カラオケルーム

全社的な取組み②

・自遊空間station　～集客に貢献する無料休憩室の新しい形～

店舗の状況・スペースに合わせ、インターネットやコミック、
マッサージチェア等の各種コンテンツを導入し低予算、小スペースで集客増、
顧客満足度の向上やリピーターの増加も見込める新しい空間の提供が可能。
導入後の施設の維持・管理のサポートも行うことで、継続的な収益となる。

▲コミックは、膨大なデータから店舗に合わせ提案いたします

▲ゆったりできるマッサージチェア 日頃の疲れも癒せます

・インターネット初心者でも安心してお使い頂けます

自遊空間ステーションは店舗の形状を問いません。

なぜなら

形状に合わせて様々なコンテンツを自由に配置する事が可能だからです。自遊空間で200店舗以上を展開してきたノウハウを活かし、スペースに合わせて最適なレイアウトプランをご提案致しますのでご安心ください。

簡単手間要らず、低予算ですべてのお客様に支持される空間の提供を7～15坪程度で実現致します。　（7～15坪以外でも、大小に関わらずご提案可能です。）

自遊空間事業での取組み①

・各種大会、レッスンを開催

レッスン

・プロの選手や講師によるビリヤードレッスン、ダーツレッスン等、自遊空間のコンテンツを利用するお客様に併せた各種レッスンを開催。

大会開催

・ダーツ、ビリヤード等の動コンテンツにおける大会を開催することで、参加したお客様同士がコミュニティを形成し、店舗をホーム練習場として頂く事でリピーター化を図る。

・既存コンテンツの強化

コンテンツ

・最新のオンラインゲームも快適に動作するハイスペックPCの増台。

・人気コンテンツであるカラオケブースの増設。

・オンラインダーツの最新機種への入れ替え及び増設。

お客様の求めるコンテンツを提供し顧客満足度向上に繋げていく。

自遊空間事業での取組み②

・ゲームと自遊空間のコラボレーション

ゲーム

【Wi-Fiの接続スポットを導入】
・ニンテンドーDSで自遊空間の割引クーポン取得や
各種人気ゲームの体験版がダウンロード可能。

・株式会社チュンソフトの協力のもと、ゲームライター田下広夢との共催で
「みんなで風来のシレン5を遊ぶオフ会」をBIGBOX高田馬場店で開催。

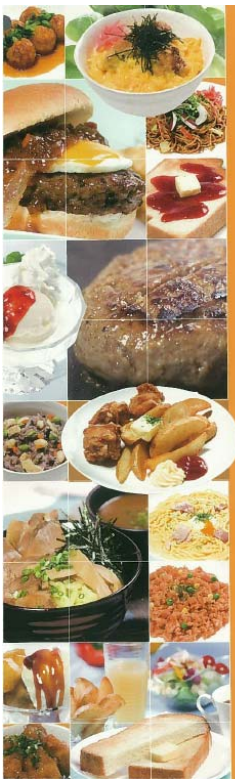
こちらのイベントの様子はニコニコ動画でも放映され1万人のアクセスがあり、後日ゲーム情報サイトにもイベントの記事が掲載された。

【オンラインゲームサービス強化】
・オンラインゲームの講習会を実施。
・「モンスターハンターフロンティア オンライン」の大会を主催。

・イベント案内ポスターとオフ会の様子
70名以上のプレイヤーが参加。ミッション達成者や大会優勝者には、
メーカーの協力によりゲームオリジナルグッズの配布。

自遊空間事業での取組み③

・グランドメニューの改定



フードメニュー

・自遊空間フードメニューのリニューアルを実施。

これまでのメニューは茶系の色が多かったことから「赤、緑、黄」の色合いを意識したより魅力あるメニューを提案。

テスト導入を行っていたシニア、キッズ向けメニューの人気上位メニューに加え、軽食メニューのバリエーションを増やし、これまでフードを注文しなかったお客様への訴求を行う。

Ⅳ.今後の成長戦略

space create

スペースクリエイトからコミュニケーションクリエイトへ

communication create

健遊空間事業（新規事業）

新規事業として新コンセプト店舗「**コミュニケーションクリエイト健遊空間**」をオープン

コミュニケーションクリエイト

シニア・シルバーを中心としてファミリーやキッズまで幅広い年齢層を対象としたまったく新しいタイプの時間消費型店舗を群馬県太田市にオープン。

“健やかに遊ぶ” “世代を超えた交流” “地域活性化”をテーマとし、お一人様からご家族・ご友人の方々とのご来店でもお気軽に」遊べるよう、工夫を凝らした環境で運営。

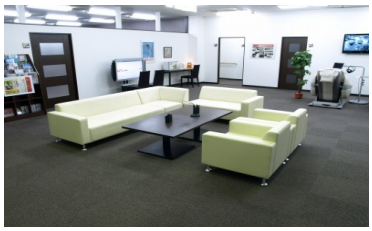
シニア・シルバー向けのコンテンツとして、健康マージャン、カラオケ、囲碁将棋、高性能マッサージチェア等のコンテンツを設置している。

※健康マージャンは8月下旬よりオープン予定

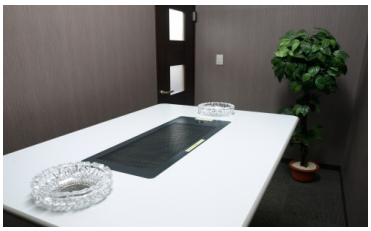
群馬県太田市 【健遊空間】 1号店　7/30日オープン

・シルバー、シニアを意識したフードメニューもご用意。

健遊空間-コンテンツ

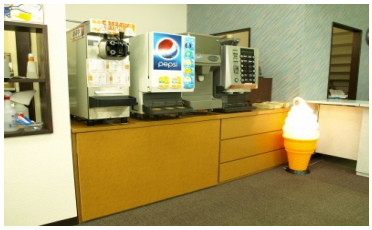


■広々としたラウンジ



■完全分煙　喫煙ルーム

■ステージ＆バンドセット



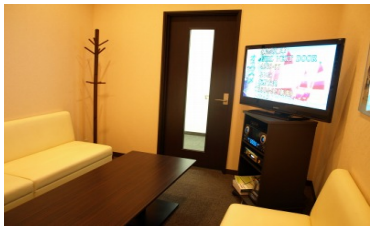
■ドリンクバー

■キッズコーナーラウンジ

■キッズガーデン

■健康マージャン
※8月下旬よりオープン予定

■囲碁、将棋ルーム



■カラオケ

IDを利用した新規サービス

全国1000万人の会員情報を有効活用した新しいサービスを計画

自遊空間クリップ　画面イメージ

自遊空間クリップ

新規事業の一つとして、自遊空間が有する全国1000万人以上の会員を有効活用したサービスを計画。

ネットワークを介して利用者同士が交流することができるWEBサイト。

自分の興味ある物をクリップ（記録）して趣味の近い人とシェア（共有）する事で気が合う仲間とつながるサービス。

現在、旗艦店である自遊空間高田馬場店でテスト導入を実施中。24年6月期中に全国の店舗に導入予定。

Ⅴ.来期の経営見通しについて

通期予測

平成24年6月期通期予測

（単位：百万円）

	通期	前期比	前期実績
売上高	7,650	83.4%	9,175
営業利益	360	88.4%	407
経常利益	370	81.3%	455
当期純利益	200	91.3%	219

Ⅵ.補足資料

補足資料①会社情報

社　　名	株式会社ランシステム（RUNSYSTEM CO.LTD.）
設　　立	昭和63年（1988）年12月21日
決 算 月	6月
資 本 金	753百万円 （ 発行済株式数 19,059株 ）
上場市場	JASDAQ：平成16年（2004年）6月
主　な 事業内容	1.店舗運営事業「複合カフェ」「家庭用ゲーム販売店」の経営 2.不動産賃貸事業
本社所在地	埼玉県狭山市狭山台4-27-38
代 表 者	代表取締役社長　濱田 文孝（ はまだ ふみたか）
社 員 数	121名
店 舗 数	自遊空間事業：175店舗（直営49・FC126） 不動産賃貸事業：23物件 家庭用ゲーム販売事業：直営1店舗

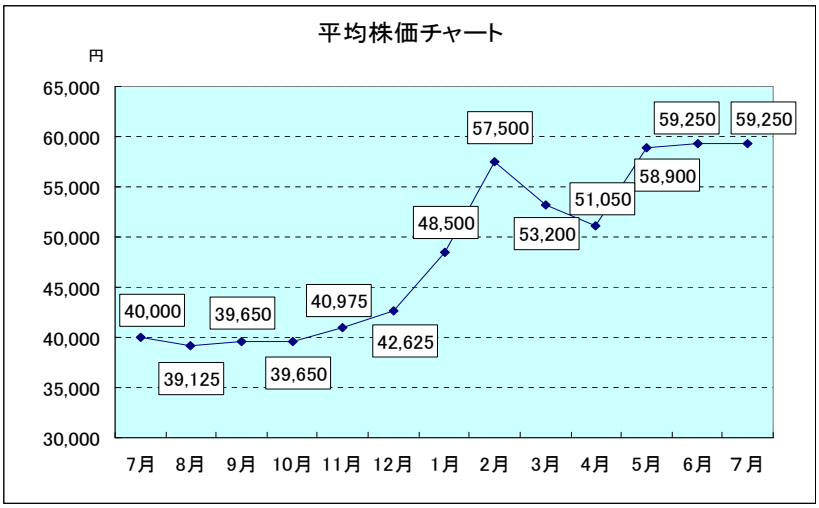
補足資料② 株式関連 JASDAQ 3326

【平成23年6月期の優待内容】（平成23年6月末現在）

狭山茶、もしくは自遊空間優待割引券のいずれかをご選択いただけます。

【平成23年6月期平均株価チャート】

年初来高値：51,000円(2011年5月9日)　年初来安値：35,100円(2011年3月16日)



Memo

【当資料についての注意点】

本資料に記載されている業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいて作成されたものであり、リスクや不確定要素を含んだものとなります。実際の業績は様々な要素により、本業績見通しとは大きく異なる可能性がありますことをご了承下さい。

資料に関するお問い合わせ先　／　IR担当
TEL:㈹ 03-6907-8111　E-mail:IR@runsystem.co.jp